

# 桐生市地震防災マップ (液状化危険度マップ)

## 液状化危険度マップとは？

液状化危険度マップとは、太田断層で想定される震度の揺れになった場合に地盤が液状化する危険度を、地盤が持っている液状化への抵抗力を考慮して算定し、250mメッシュごとに分類して表示したものです。

凡 例		
	液状化対象外	◎ 市役所
	きわめて低い 液状化危険度は極めて低い。液状化に関する詳細な調査は不要。	○ 支所
	低い 液状化危険度は低い。特に重要な構造物に対して、より詳細な調査が必要。	● 指定避難所 ● は指定緊急避難場所(地震)にも指定
	やや高い 液状化危険度がやや高い。特に重要な構造物に対してはより詳細な調査が必要。液状化対策が一般には必要。	緊急輸送道路 — 第1次緊急輸送道路 — 第2次緊急輸送道路
	高い 液状化危険度が高い。液状化に関する詳細な調査と液状化対策は不可避。	— 市指定路線

## マップ利用方法・趣旨

桐生市では、地震が起きた時の地盤の揺れやすさや、地域の危険度(建物全壊率)、液状化危険度を示した3種類の地震防災マップを作成しました。震災時に市民の生命や財産を守るためには、建物の耐震化が極めて重要です。これらのマップにより自宅や学校・職場、よく行く施設や場所及びその周辺の安全性を確認していただき、建物の耐震化や家具の転倒防止など、日頃からの備えにお役立てください。

なお、本マップは液状化危険度を示したものです。

## 木造住宅の耐震診断について

### ○木造住宅の耐震診断

主に3つのチェックポイントがあるといわれています。

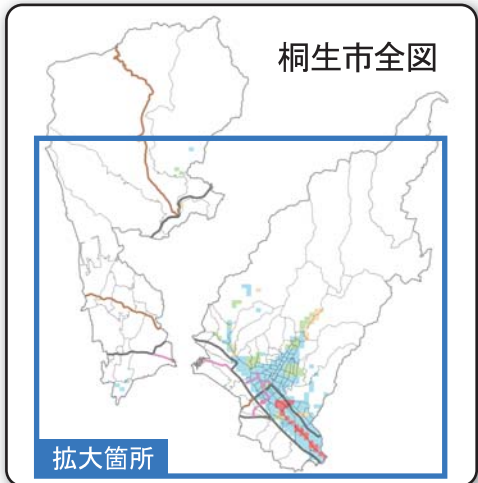
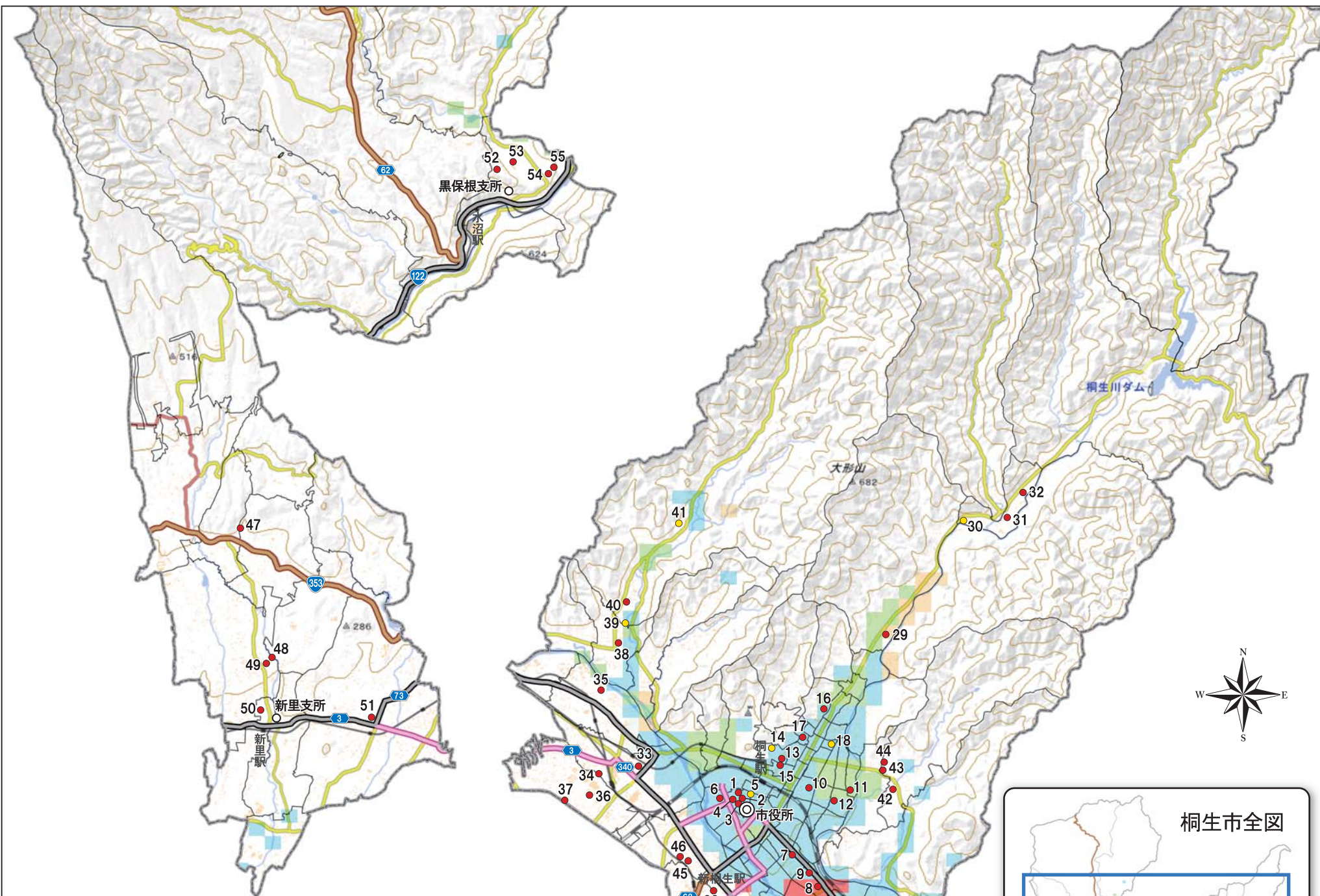
1. 新耐震基準(昭和56年施行)に基づき設計されているか。
2. 住宅が過去に大きな災害を経験したことがあるか。
3. 住宅の構造や形、偏って大きな窓がたくさんある等、耐震に係る基本的な住宅の性質に問題がないか。

耐震性の診断には建築の専門知識が要求されます。目立った症状がなくても耐震診断を受けることが大切です。

### ○木造住宅の耐震診断を行うには

桐生市では、震災時における人的・物的被害を軽減するために、新耐震基準施行(昭和56年)以前に建てられた木造住宅の所有者に対して、耐震化を促進するための情報提供等を進め、安心して耐震診断を行えるよう支援しています。

問合せ先: 桐生市建築指導課 TEL: 0277-46-1111(代表)



## 指定避難所

■ は指定緊急避難場所(地震)にも指定

番号	施設名	番号	施設名	番号	施設名
1	桐生高等学校	19	境野公民館	38	川内小学校
2	昭和小学校跡	20	境野小学校	39	川内公民館
3	中央中学校	21	境野中学校	40	川内中学校
4	昭和公民館	22	桜木中学校	41	川内体育館
5	中央公民館	23	神明小学校	42	菱公民館
6	商業高等学校	24	桜木公民館	43	菱小学校
7	南小学校	25	桐生南高等学校	44	特別支援学校
8	南体育館・運動場	26	広沢中学校	45	桜木小学校
9	南公民館	27	広沢公民館	46	桜木西公民館
10	東小学校	28	広沢小学校	47	新里北小学校
11	清流中学校	29	桐生女子高等学校	48	新里中学校
12	東公民館	30	梅田公民館	49	新里社会体育館
13	西小学校	31	梅田南小学校	50	新里中央小学校
14	西公民館分館	32	梅田中学校	51	新里東小学校
15	西公民館	33	相生小学校	52	黒保根中学校
16	桐生工業高等学校	34	相生公民館	53	黒保根小学校
17	北小学校	35	桐生西高等学校	54	黒保根町交流促進センター
18	北公民館	36	相生中学校	55	黒保根町保健センター
		37	天沼小学校		

## 防災関連機関

	名称	電話番号		名称	電話番号
公共施設	桐生市役所	46-1111	ライフライン	東京電力(株)	0120-995-222
	桐生市消防本部	47-1700		桐生ガス(株)	0120-448-141
	桐生保健福祉事務所	53-4131		桐生市水道局	46-1111
	桐生警察署	43-0110		NTT 東日本	(局番なし)116
	桐生土木事務所	53-0121			
医療	桐生郵便局	45-2482	交通機関	JR東日本・桐生駅	22-2312
	桐生厚生総合病院	44-7171		東武鉄道(株)・新桐生駅	54-1715
	桐生市医師会	47-2500		上毛電気鉄道(株)・西桐生駅	22-3201
				わたらせ渓谷鐵道(株)	73-2110(代表)

※液状化危険度は群馬県地震被害想定調査(平成24年6月 群馬県)より